

熊本県立総合体育館 業務報告書

(平成 28 年 4 月)

熊本県スポーツ振興事業団・ミズノグループ

平成28年度 熊本県立総合体育館 業務報告 目次

I	管理業務を行うに当たっての基本方針	1
II	管理運営状況	1～3
	1 利用者対応	
	2 利用者の増加を図るための具体的な取組	
	3 サービス向上を図るための具体的な取組	
III	維持管理状況	4～8
	1 施設・設備の維持管理	
	2 スポーツ機器等の維持管理	
	3 屋外の維持管理	
	4 施設の衛生管理	
	5 安全管理	
IV	自主事業状況	8～9
	1 県全域のスポーツ振興事業	
	2 競技力向上支援	
	3 県民の健康体力づくり支援	
	4 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム	
	5 施設機能を活用した取組	
	6 運営事業	
V	管理運営体制	10
	1 組織体制と人員配置	
	2 職員研修	
VI	緊急時の対策体制	10～12
	1 事故発生時の対策・対応	
	2 火災、地震災害時の対策・対応	
	3 気象災害時の対策・対応	
	4 その他の対策	
	5 保険加入による補償体制	

I 管理業務を行うに当たっての基本方針

「本県における体育・スポーツの普及振興の拠点」としての役割を担う熊本県立総合体育館の管理を、法令や関係条例を遵守し、利用者第一主義の原点に立ち、体育館が持つ機能を最大限に発揮した管理運営を行うとともに、施設を拠点として、県全域のスポーツ振興、県民の健康増進に全力を挙げて取り組む。

II 管理運営状況

1 利用者対応

(1) 施設利用状況

施設名	利用者数		施設利用料	
	4月期	前年度該当月	4月期	前年度該当月
県立総合体育館	12,659人	39,117人	2,850,415円	6,164,510円
累 計	12,659人	39,117人	2,850,415円	6,164,510円

※詳細は別添資料のとおり。

※前年度との比較

前年度同月と比較し平成 28 年熊本地震の影響により 15 日から 30 日まで施設利用を休止したため、利用者数と施設利用料共に減少となっています。

(2) 使用料の減免

○4 月の使用料の減免申請はありませんでした。

(3) 利用者からの苦情、要望等とその対応状況

期日	苦情、要望等	対応日	対応状況
9日	小体育室の床が滑らず、転んだ。床を張り替えて欲しい。(受付窓口で要望)	9日	県に床改修の要望を出す予定である。(受付窓口で回答)

2 利用者の増加を図るための具体的な取組

(1) 利用者への情報提供

各情報は、ホームページ・パンフレット・リーフレット等により提供しています。

(2) 利用拡大のための取組内容

① 利用機会の拡大

大会等の運営スケジュールに対応した、柔軟な施設提供を行いました。

[休園日や開園時間外の使用一覧]

大会名	供用日及び時間変更日時	使用施設
第29回ライオンズ旗中学生選抜バレーボール選手権大会	2日 (土) 8:00 ~ 9:00	大・中体育室
第65回体育堂ラケットワークス杯九州高校バドミントン春季リーグ戦	9日 (土) 7:00 ~ 9:00	大・中体育室
第66回体育堂ラケットワークス杯九州高校バドミントン春季リーグ戦	10日 (日) 7:00 ~ 9:00	大・中体育室

② スポーツ振興事業

企業等の福利厚生事業での施設利用促進を図っています。

[福利厚生事業での施設利用状況]

会社名	温水プール	トレーニング室	スポーツ教室
富士フィルム九州	0名	9名	0名

(3) 地域、関係機関、ボランティア団体等との連携・協働

地域、関係機関、ボランティア団体等の開催する事業に、指導者派遣や開催の支援等を行っています。

3 サービス向上を図るための具体的な取組

(1) サービス向上のための取組内容

① 利用者主体のサービス環境づくり

[利用者サポート状況]

大会名	実施内容	開催日
第29回ライオンズ旗中学生選抜バレーボール選手権大会	設営・撤去対応、会場案内、会場・観覧席・駐車場巡回	2日
一般社団法人熊本県中小企業診断士協会新入社員研修講座	設営・撤去対応、会場案内、会場・観覧席・駐車場巡回	6~8日
熊本医療センター附属看護学校体育大会	設営・撤去対応、会場案内、会場・観覧席・駐車場巡回	8日
第65回体育堂ラケットワークス杯九州高校バドミントン春季リーグ戦	設営・撤去対応、会場案内、会場・観覧席・駐車場巡回	9~10日

② 利便性の向上

ア 様々なサービス提供

内 容
・携帯電話充電器 ・コピーファックスサービス ・雨傘の無料貸出 ・プロジェクターレンタル ・ヘアドライヤー貸出

イ スポーツ用具などの貸出と販売

○ スポーツ用具の貸出

用 品	回 数	貸出場所
卓球ラケット	126 回	中央受付
バドミントンラケット	7 回	中央受付
各種ボール	17 回	中央受付
スイムキャップ	15 回	プール受付

○ ニュースポーツ用具の貸出

貸 出 日	貸 出 先	用 具 名
11日	上熊本TC	ターゲットバードゴルフ

○ スポーツ用具の販売

スポーツ用具販売商品一覧
・スポーツソックス ・スポーツタオル ・スイミングキャップ ・ゴーグル ・アームヘルパー ・スイムタオル ・フェイスタオル ・リストストラップ ・テーピング ・サポーター ・バッグ ・グリップテープ 等

③ その他の取り組み

ア ボランティアへの支援及び参加

実施日	場 所	内 容
12日	上熊本駅周辺	夏目漱石顕彰記念会のための事前清掃

Ⅲ 維持管理状況

1 施設・設備の維持管理

(1) 保守管理

[職員による日常点検一覧]

業 務 名	業務内容	実施日数
建物点検	目視点検	毎日
消防設備点検	目視点検	毎日
昇降機点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
自動ドア点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
照明設備点検	転倒不具合確認・整備	毎日
競技用器具点検	破損・不具合の目視点検	毎日
トレーニング器具点検	破損・不具合の目視点検	毎日
測定機器点検	破損・不具合の目視点検	毎日
放送設備点検	動作確認、機能・音量点検調整	大会前
空調換気設備点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	随時
ろ過機点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
ボイラー点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
給排水ポンプ点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
プール水質検査	残留塩素、 pH 値測定	毎日
空調機器 簡易点検	異常音・振動・外観の損傷等の目視確認	四半期 1 回

[委託による保守点検一覧(定期)]

業 務 名	業務内容	実施回数	実施日
			異常有・無
自家用電気工作物保安管理	漏電監視	365日 24時間	毎日24時間
			異常無
自家用電気工作物保安管理	受電設備及び分電設備点検	隔月	27日
			異常無
空調換気設備保守点検	動作確認・機能、周辺設備点検、フィルター清掃	年2回	20～22・ 29日
			異常無
昇降機保守点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎月	24日
			異常無
自動制御装置保守点検	自動制御装置機能点検及び空調機器の冷・暖切替保守	年2回	20～22・ 29日
			異常無
給排水・ろ過設備保守点検	給排水ポンプ設備の保守点検	毎月	15日
			異常有

[委託による保守点検一覧(臨時)]

業 務 名	業 務 内 容	実 施 回 数	実 施 日
			異常有・無
給排水の応急処置	水道管の繋ぎ 送水管の止水	3回	15～17日
			異常有※1
消防設備の点検	異常警報による復旧	3回	15～17日
			異常有※2
漏電等の点検	地絡等の点検	2回	17・22日
			異常有※3
ガス遮断装置点検	ガス遮断装置の点検	2回	15・17日
			異常無
自動制御装置の点検	自動制御装置の点検	2回	15・17日
			異常無

※1. 止水弁、受水柵の応急処置によりトイレ水の通水完了、水漏れした送水管の止水処置。

※2. 地震による消防設備の満水警報、防水銃警報等による復旧。防火戸等に不具合あり。

※3. プール棟の水漏れによる漏電の可能性があるため、一部電源を切る。

(2) 修繕・改修

[自主修繕等一覧]

実 施 内 容	場 所	期 日
エリプティカルマシン修繕	トレーニング室	1日
ステアマスター修繕	トレーニング室	1日
ランニングマシン異音修繕	トレーニング室	2日
パワーマックスサドル修繕	トレーニング室	7日
ベンチプレスレザー修繕	トレーニング室	8日
中体育室器具庫点検修繕	中体育室器具庫	9日
クランチマシン・アブダクションマシン修繕	トレーニング室	13日
シーテッドロウマシン調整レバー修繕	トレーニング室	13日
卓球ネット修繕	事務所	13日

[業者実施修繕等一覧]

実 施 修 繕	場 所	期 日
屋上給水バルブ漏水修繕	温水プール屋上	15日

2 スポーツ機器等の維持管理

スポーツ機器等の維持管理は、職員が日常的に目視点検、動作確認を実施し、必要に応じて専門業者による点検、整備を実施しています。

3 屋外の維持管理

景観維持と災害予防の視点で適正な管理を行っています。

[職員による作業内容]

場 所	実施内容	実施日
外周及び駐車場	ゴミ回収	4日
中庭	除草作業	6日

[業者による作業内容]

4月の業者による屋外の作業はありませんでした。

4 施設の衛生管理

日常的な職員による自主清掃作業と株式会社熊本県弘済会等への業務委託により、清潔で快適な空間の提供を行っています。

[職員による日常清掃内容]

区 域	実 施 内 容
大体育室・中体育室	開場準備で床の汚れ部分をダストモップで拭き上げ
各体育室など施設全般	定期巡回でゴミの収集、汚れ部分の清掃
施設外回り	巡回清掃と定期的な除草及び清掃
元気体力測定室	開室準備で機器の拭き上げ、床を掃除機により吸塵掃除
室内温水プール	開場・閉場時のプールサイド及びプール水（水中クリーナーで吸塵）の掃除
プール更衣室・便所	定期巡回でゴミの収集、床の汚れ・水の拭き上げ
トレーニング室・機器	開室準備で機器の拭き上げ、床の掃除
トレーニング室側更衣室・便所	定期巡回で機器の拭き上げ、床を掃除機により吸塵掃除
資料室	開室準備で床掃除及び資料の整理

[委託清掃業務内容]

頻 度	区 域
毎日実施	エントランスホール、大・中体育室便所、大・中体育室更衣室、プール・トレーニング室・小体育室便所、プール・トレーニング室更衣室、プール受付・ホール、採暖室、資料室、ごみ収集等
週1回実施	大体育室観覧席、階段、非常階段、中体育室観覧席、館長室、事務室、

	会議室、一般ごみ収集
隔週実施	エレベーター (2基)
月1回実施	小体育室フロア、トレーニング室、元気体力測定室、幼児体育室、会議室、プール観客席、放送席、控室、役員控室

場 所	実施内容	実施日
県立総合体育館	専門業者による害虫駆除	なし

[自主特別清掃実施一覧]

場 所	実施内容	実施日
ロビー	観葉植物の植栽管理	3・13日
トレーニング室指導員室	震災後清掃	15・18日
プール指導員室	震災後清掃	17日

[プールの水質管理]

プール衛生管理者等の有資格の職員を配置するとともに「水質管理マニュアル」を整備し、「遊泳プールの衛生基準(厚生労働省通知)」に基づいた水質管理を行います。

5 安全管理

(1) 保安警備業務と体制

開館時間帯は職員による警備、閉館時間帯は株式会社キューネットによる警備を行い、24 時間体制で利用者の安全確保と防犯・防火・防災に努めています。

[不審者や夜間不法侵入者等の緊急対応]

場 所	対応内容	期 日
駐車場周辺	福岡92-62 白色のFitが駐車場を移動しながら状況を探る様子であった。職員への申し送り及び警察に報告した。	24日
トイレ周辺	トイレ前で不審な行動をとっている男性がいるとの報告があり。職員による巡回強化。	26日

区 分	業務内容	実施予定時期
職員実施	施設・設備点検、開閉錠、不審者、不法行為の発見や排除等	AM8:30～AM9:00 日中は随時 PM8:40～PM9:10
業者実施	機械警備	毎日、無人となる 夜間から早朝まで
	人的警備	毎日、AM7:00～AM8:00 PM9:00～PM10:30 の2回

[大会の駐車場対応状況]

大会名	参加者	観覧者数	期 日	駐車場整理員
第29回ライオンズ旗中学生選抜 バレーボール選手権大会	500人	400人	2日	主催者役員
第65回体育堂ラケットワークス杯 九州高校バドミントン春季リーグ戦	1,600人	500人	9～10日	主催者役員 警備会社

IV 自主事業状況

1 県全域のスポーツ振興事業

(1) スポーツ指導者派遣

4月のスポーツ指導者派遣はありませんでした。

2 競技力向上支援

(1) スポーツ活動支援

[各種指導]

指導対象	実施日	指導内容	参加者
必由館高校女子バスケットボール部	14日	筋力トレーニング	30名

3 県民の健康体づくり支援

(1) 特定保健指導事業

相手先機関	動機付け支援	積極的支援
熊本市役所国民健康保険課	2名	0名

4 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム

(1) スポーツ教室事業

① 誰もが・いつでも・気軽に参加できるスポーツ教室

教室名	曜日	時間	回数	参加者数
エアロビックダンス (初級エアロ、エアロ&筋コン、リズムック パンチ、やさしいエアロ、etc)	月	10:30～11:30	1回	20名
	月	19:00～19:50	1回	18名
	水	10:00～11:00	2回	37名
	水	19:30～20:30	2回	17名
ZUMBA	木	19:00～19:50	2回	51名
Air Exercise	金	13:30～14:30	1回	17名
キレイBODY&筋トレ (&エアロ)	土	11:15～12:15	1回	12名

ヨガ	月	20:00～20:50	1回	21名
	木	20:00～20:50	2回	45名
	土	10:00～11:00	1回	26名
フラダンス	水	11:15～12:15	2回	22名
ピラティス	水	13:30～14:30	2回	71名
	金	9:30～10:30	1回	25名
(リズム体操or筋トレ) &ポールストレッチ	月	13:30～14:30	1回	22名
	木	13:30～14:30	2回	25名
ラフィーラ体操	木	9:30～10:30	2回	79名
	金	10:45～11:45	1回	38名
託児サービス	金	13:00～15:00	0回	0名
KSPA・ミズノアクア	月	10:00～10:50	1回	14名
	金	10:00～10:50	1回	17名
スイミング	水	19:00～20:00	2回	19名
	木	13:30～14:30	2回	20名
テニス（初心者）	月	13:00～14:00	1回	4名
	金	13:00～14:00	0回	0名
テニス（初級者）	月	14:00～15:30	1回	13名
	金	14:00～15:30	0回	0名
テニスクラブ（中級）	木	10:30～12:00	1回	11名
テニス（中級）	木	13:30～15:00	1回	8名
キッズスポーツ	水	14:30～16:00	1回	16名
合 計			36回	668名

② 知識や技術の習得を目指した集中型の教室

教室名	実施日	参加者
Jr. スイミング（I期）	9日（以降は震災の為中止）	5名

5 施設機能を活用した取組

4月の施設機能を活用した取り組みはありませんでした。

6 運営事業

(1) ガンバリーフィットネスクラブ運営

会員種別	利用状況		備 考
	プール	トレーニング室	
トレーニング会員	—	480回	
プール会員	322回	—	
共通会員	11回	17回	
共通Day会員	4回	22回	

V 管理運営体制

1 組織体制と人員配置

体育館長（統括責任者）のもと2課体制により、各種事業を円滑に行っています。
利用者対応は、総合受付及びトレーニング室、プールの3つの窓口を設け、各施設の開館時間に対応した交代勤務体制をとり、ホスピタリティな対応を行っています。

利用案内・窓口受付	開館時間	職員配置時間	備考
各受付窓口	9:00～21:00	8:30～21:15	施設点検・供用準備を含む

2 職員研修

(1) 一般研修・階層別研修・専門研修

区分	研修名・科目	対象	実施日
内部研修	県立体育館の業務取り組みについて 館長講話「国際スポーツ大会の開催と開催施設等に求められるもの」	全職員	12日
内部研修	職員全体研修（人権・リスクマネジメント）	全職員	12日
内部研修	ストレッチポール研修	指導担当者	13日

VI 緊急時の対策体制

1 事故発生時の対策・対応

事故発生に備えて、全職員に“危機管理マニュアル”の徹底を図るとともに、AEDをはじめ、応急処置に必要な機器・用具を設置しています。さらに事故に対する保険に加入し、万全の補償体制をとっています。

[事件、事故等に伴う対応状況]

4月の事件、事故等に伴う対応はありませんでした。

[常備機器・用具]

機器・用具等	配置場所
AED(自動体外式除細動器)	中央事務所受付前 室内温水プール受付(2用途)
担架、使い捨て担架(ディスポストレッチャー)	中央事務所、室内温水プール、トレーニング室
毛 布	中央事務所、室内温水プール、トレーニング室、 元気体力測定室
救急用具(消毒薬、包帯、三角巾、添木)	中央事務所、室内温水プール、トレーニング室、 元気体力測定室
アイシング用氷、コールドスプレー	中央事務所

2 火災、地震災害時の対策・対応

区分	内容	対応	期日
地震	21:26熊本地方で震度7の地震発生(M6.5)	安全確認・避難誘導、設備機器等のアラーム不具合対応 深夜職員待機 翌日より、被害状況確認のため施設臨時休館	14日
地震	1:25熊本地方で震度7の地震発生(M7.3)	避難者の安全・避難誘導 被害状況の屋内外確認 各設備機器等の動作確認 支援活動等のサポート準備 施設内利用は臨時休館	16日
地震	熊本地震による避難者受入	施設の提供及び全職員による避難者対応	17～30日

平成 28 年熊本地震災害対策本部

4月15日(金)・・・災害対策本部設置及び第1回災害対策会議

4月18日(月)・・・第2回災害対策会議

4月25日(月)・・・第3回災害対策会議

3 気象災害時の対策・対応

4月の気象災害時の対策・対応はありませんでした。

4 その他の対策

(1) その他の対策・対応

区分	内容	対応	期日
その他	キッズルーム空気清浄	空気清浄機運転	1～30日
その他	飲酒運転撲滅キャンペーン	ポスター及びのぼり旗掲出	1～14日
感染症	熊本地震による避難者感染症予防	感染症予防の呼びかけ マスク、消毒液提供	18～30日
その他	熊本地震による避難者エコノミークラス症候群予防体操	ストレッチ体操などの運動支援	18～30日

熱中症	熊本地震による避難者熱中症予防のための呼びかけ	放送及び巡回による呼びかけ	26～30日
その他	危険区域への立ち入り禁止	三角コーンやバー等を設置し、立入禁止の注意喚起	15～30日

(2) 国民保護法に定める避難施設として指定された場合の支援

災害に備えて、飲料水、非常食等を備蓄しています。

[危機管理マニュアル]

・台風、豪雨対応	・火災、地震災害対策	・微小粒子状物質(PM2.5)対策
・施設の爆破、占拠等対応	・人的災害対応	
・光化学スモッグ対応	・落雷事故対応	
・新型インフルエンザ対応行動計画	・熱中症予防対策	

5 保険加入による補償体制

[賠償保険加入状況]

保険内容	補償内容
スポーツファシリティーズ保険 (公益財団法人日本体育施設協会)	[施設所有(管理)者賠償責任保険] 対人賠償:1事故につき5億円(1名につき3億円) 対物賠償:1事故につき2億円
	[スポーツ災害補償保険] 死亡・後遺障害補償:200万円 医療補償:入院1日2,500円
行事参加者傷害保険 (エース損害保険株式会社)	死亡・後遺障害補償:200万円 医療補償:入院1日3,000円 通院1日2,000円

